

令和元年度 事務事業総点検シート(1)  
[平成30年度事務事業]

一般会計		事務事業分類			簡易点検
事務事業名	堺市障害者スポーツ・レクリエーション大会			シート番号	A 一般事務事業 11-123
担当部署名	健康福祉	局	障害福祉	部	障害施策推進 課 評価責任者(課長名) 長尾

Ⅰ. 基本情報

基本情報	1	堺市マスタープランの政策体系に基づく事業の位置付け	政策	1	暮らしの確かな安全・安心を確保します	後期実施計画の位置付け
			施策	3	障害者等が自分らしく輝いて暮らせる地域社会の実現	無
	2	事業開始年度	平成 9 年度		終了(予定)年度	年度
	3	根拠法令等(法令、条例、規則、要綱等)	障害者の日常生活及び社会生活を総合的に支援するための法律(略称・障害者総合支援法)			
	4	関連計画	第4次障害者長期計画、第5期堺市障害福祉計画			
5	事業実施の経緯	スポーツ・レクリエーションを通じて、障害者が健康や体力の維持増進を図り、社会への完全参加と平等に向かって、積極性と協調精神を高め、障害のない方との交流を通じて相互理解と友好を深めるために実施している。				

Ⅱ. 事業概要

事業概要	6	事業の実施主体(誰が実施しているのか。)	<input checked="" type="checkbox"/> 本庁 <input type="checkbox"/> 各区 <input type="checkbox"/> 出先機関 ( ) <input type="checkbox"/> 市外郭団体 <input type="checkbox"/> 地域団体・市民 <input type="checkbox"/> 民間企業・NPO <input checked="" type="checkbox"/> その他( 実行委員会 )		
	7	事業の対象(誰を、何を対象としているのか。)	堺市内在住、在勤又は在学の障害者(児)、年齢制限なし		
	8	事業の目的(どのような状況にしたいのか。)	障害者の健康の維持増進を図るとともに、多くの人と一緒に楽しみ、障害のない方を含めた市民の交流の場として実施(開催)している。		
	9	事業内容(スケジュール、実施方法・手段、事業ボリュームなど)	開催日 11月3日 開催場所 大仙公園催し広場 開催内容 50m走、フラフープ玉入れ、糸巻競争、ボール運び、グランドゴルフ、ウォークラリー、フライングディスク、大玉ころがしなど。 参加者数 1200名 <input type="checkbox"/> 直接実施 <input type="checkbox"/> 指定管理 <input type="checkbox"/> 委託 <input type="checkbox"/> 補助金 <input checked="" type="checkbox"/> 負担金 <input type="checkbox"/> その他( )		
10	直接実施以外の主な支出先	堺市障害者スポーツ・レクリエーション大会実行委員会			

Ⅲ. 投入量

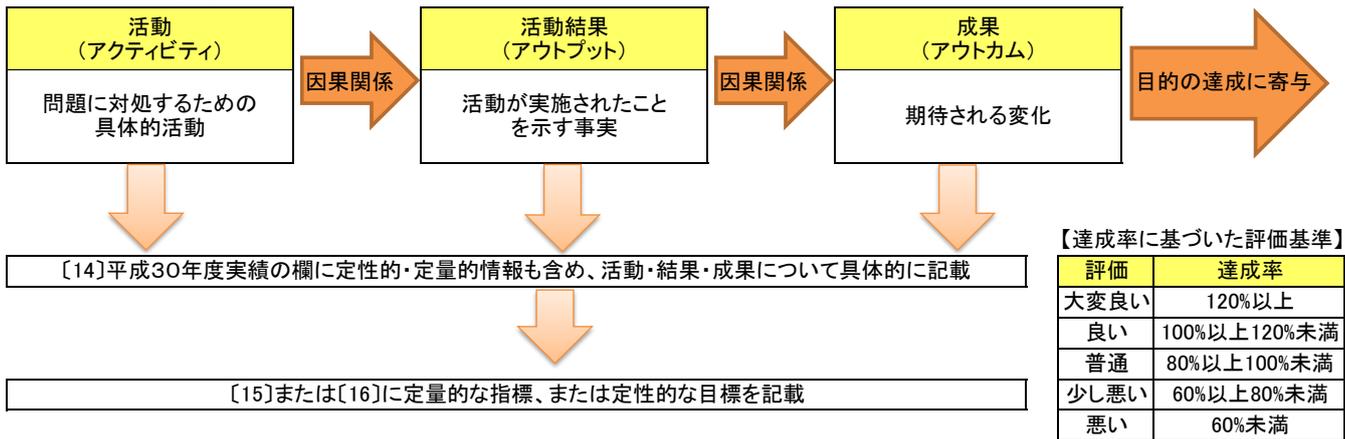
項目		単位	H28年度決算	H29年度決算	H30年度決算	R1年度予算	
事業コスト	11 事業費 (a)	千円	3,237	3,237	3,635	3,249	
	主な事業費内訳	医師報酬	千円	56	56	56	56
		実行委員会負担金	千円	3,181	3,181	3,579	3,181
		役員費	千円				12
			千円				
	財源内訳	国・府支出金	千円				
		受益者負担金(使用料、手数料等)	千円				
		市債	千円				
		その他( )	千円				
	12 人件費 (b)	千円	3,280	3,280	3,280	3,240	
	13 総コスト(c)=(a)+(b)	千円	6,517	6,517	6,915	6,489	

## 令和元年度 事務事業総点検シート(2)

事務事業名	堺市障害者スポーツ・レクリエーション大会	シート番号	11-123
-------	----------------------	-------	--------

### Ⅳ. 評価(測定・分析)

#### ロジックモデルの考え方



#### 事業の活動内容や成果

平成30年度実績								
活動実績と成果	14	<p>障害者団体等で構成する実行委員会を組織し、堺市障害者スポーツ・レクリエーション大会を実施した。平成30年度は、年4回実行委員会を開催し、申込方法や種目内容の検討を行った。</p> <p>《大会概要》</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・第43回堺市障害者スポーツ・レクリエーション大会</li> <li>・平成30年11月3日(土・祝)に大仙公園催し広場において開催</li> <li>・堺市内の障害者(身体障害・知的障害・精神障害)、支援者やボランティア等、約1,200名が参加</li> </ul> <p>・実施種目</p> <p>50m走・フラフープ玉入れ・糸巻競争・ボール運び 市民ボランティアによるよさこいソーランや太極柔力球 レクリエーションイベントとしてランドゴルフ・ウォークラリー・フライングディスク等</p> <p>障害者だけでなく誰でも参加でき、障害の有無にかかわらず交流の場となることで、障害者の社会参加に寄与した。また、大会実施後、11月に実行委員会を行い、平成30年度大会の振り返り及び次年度大会への検討事項の共有を行った。</p>						
	15	参加人数	人	平成28年度	平成29年度	平成30年度	令和元年度	
				目標値	1,260	1,260	1,400	1,400
				実績値	1,422	1,415	1,310	
				達成率	113%	112%	94%	
				評価	良い	良い	普通	
			算出方法・設定根拠など	前年参加者数以上				
	16	指標名	単位	平成28年度	平成29年度	平成30年度	令和元年度	
				目標値				
				実績値				
				達成率				
				評価				
			算出方法・設定根拠など					

#### 業績の分析

17	目標を達成できた、または達成できなかった要因についての分析 (その他、関連情報に基づいた分析)
	長年に渡り、当該大会を開催し、参加者にとって貴重なスポーツ・レクリエーションの機会として定着していることから種目数、参加者人数ともに目標を達することができた。

#### 【分析のチェックポイント】

- 事業の達成度はどうでしたか。
- 5W2Hを踏まえて、実施過程に問題はありませんでしたか。
- 資源投入は適切でしたか。
- 事前想定できない外的要因の影響はありませんでしたか。
- 事業の有効性は高いですか。低いですか。